

承認番号	2019-101
研究課題名	日本人NAFLDおよびCKDの疫学に関する多施設共同後ろ向き観察研究
研究の意義・目的	ウイルス性肝疾患は経口剤により治癒・寛解を得られるようになりました。一方、生活習慣病に関連した脂肪性肝炎の増加もあり、肝疾患原因の状況は変わりつつあります。MedCity21受診者の約25%に肝機能異常を認め、肝機能異常の多くは生活習慣病に関連する脂肪肝が原因と考えられますが、その特徴や他の生活習慣病との関連性に関する詳細な報告は少ないのが現状です。特に肝臓における慢性腎臓病との関連についての報告はなく、日本の人間ドックにおける肝疾患の最新の実態調査という点で、今後の肝疾患診療に貢献し得る大変有意義な研究と考えています。
研究を行う期間	承認後（西暦）～ 2023年12月31日
研究対象者の範囲	2014年4月1日～2018年3月31日にMedCity21ならびに共同研究施設で健診を受診された方が対象です。
お願いする内容	<p>■共同研究機関から情報の提供を受けて研究します。 ■大阪市立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。</p> <p>使用させて頂くデータは身長、体重、既往歴、常用薬などの背景因子や、血液生化学データ、腹部エコー等の生理学検査所見などのカルテ上に記載されているデータです（観察研究）。脂肪肝の有無および生活習慣病関連項目を比較検討し、脂肪肝発生の危険因子を探索します。また、肝疾患の発見率や肝臓の線維化進展度、慢性腎疾患の頻度等に関する実態調査を行います。研究使用を希望されない場合は、当院までご連絡下さい。</p>
頂いた試料・情報の提供方法	大阪市立大学から他の施設への提供は行いません。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学医学部附属病院 先端予防医療学 講師 藤井 英樹
この研究を行っている施設（共同研究機関）	<p>所属：神奈川歯科大学附属横浜クリニック 職名：内科医師 氏名：結束 貴臣 所属：川崎医科大学総合医療センター 職名：准教授 氏名：川中 美和 所属：新潟大学大学院消化器内科学分野 職名：教授 寺井 崇二 所属：JA広島総合病院 職名：消化器内科 部長 氏名：兵庫 秀幸 所属：島根大学医学部附属病院 職名：肝臓内科 氏名：飛田 博史 所属：香川大学医学部消化器内科 職名：教授 氏名：正木 勉 所属：佐賀県健康づくり財団 職名：医師 氏名：川口 巧 所属：江口病院 職名：臨床消化器内科 理事長補佐 氏名：江口 有一郎 所属：奈良県立医科大学 消化器内科学講座 職名：教授 氏名：吉治 仁志 所属：山梨大学 第1内科 助教：助教 氏名：鈴木 雄一郎</p>
代表施設のURL	http://www.medcity21.jp/clinic/clinicalresearch.shtml
研究の成果を公表する方法	学会や医学専門誌で発表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

連絡先

大阪市立大学医学部附属病院 先端予防医療学 藤井 英樹
Tel: 06-6624-4010